

～ コミュニティ・スクール だより No.10 ～

氷川町小中学校コミュニティ・スクール連携協議会事務局

「梨マラソン大会」に向け全校児童で、応援うちわ作り（竜北東小学校CS）



9月5日（金）竜北東小学校で、梨マラソン大会に向け応援うちわ作りを児童と一緒にしました。CS委員は、1年生の教室に支援に入り、思い思いに書いた絵や野菜で作ったスタンプをちりばめ、素敵な応援うちわが出来ました。CS委員が「上手にできたね、元気が出そう！」と語りかけると、「応援に持って行くけん、楽しみ～」とうちわで嬉しそうに仰いでいました。県内外から集まるランナーが、校区内を元気に駆け抜ける姿を学校全体で応援しようと取り組み、地域を盛り上げることで、多くの方に喜んでもらえとても励みになっています。

「竜中マーケット」開催（9月13日）（竜北中学校3年生）



9月13日（土）文化センターにて「竜中マーケット」が開催されました。3年生が、町内の店舗等からの協力を得て、氷川の特産品等を仕入れ販売しました。それぞれの店舗で、明るく元気な声が響き渡り、お客さんも「元気までもらえ、来てよかった！」と生徒と笑顔で会話を交わし、買い物をされていました。生徒も「多くの方に来ていただいて、応援していただいていることがわかり、やってよかった」「仕事の大変さや氷川に素晴らしいものがたくさんあることに改めて気づき、よい経験になった。今後の、生活に活かしていきたい」と、自信をつけ、地域の方々との交流や応援の声に感謝する様子が見られました。

竜北中学校2年生、氷川中学校1年生が、「CSの日」に向け頑張っています！



9月18日（木）竜北中学校・氷川中学校それぞれの拡大学校運営協議会が行われ、「CSの日」の活動に向け話し合い、準備を進めました。両中学校区ともに、今まで、自分たちで調べたり地域の方から学んだりしたことをプレゼンにまとめ、CS委員や先生方に説明しアドバイスをもらいました。氷川中学校区では、今年度初めてこの企画に取り組むため、小学校の先生も一緒に参加され、読みやすい文字や写真・イラストの活用など、小学生がわかりやすく楽しめる工夫を話してくださいました。

これから更に学びを深め、「CSの日」本番に向け取り組み、小学生に氷川の宝を伝えます。